

と とうごう 議会だより



南部児童館と子どもたち

(議会だよりでは、表紙写真を募集しています)

2013年
(平成25年) 第 108 号

8月1日 発行

	ページ
■ 6月定例会	2
■ 議案審議の結果一覧	4
■ 一般質問者12人	5
■ 常任委員会の町内視察研修報告	11

平成25年東郷町議会第2回定例会(6月議会)が5月31日から6月24日までの25日間の日程で開催され、町長から平成25年度一般会計補正予算案をはじめ条例改正案など19議案が上程され、また、自治基本条例についても審議いたしました。それら審議結果は4ページの結果一覧をご覧ください。



東郷町の 自治基本条例が 制定されました。

可決 東郷町自治基本条例

本町における町民、議会及び町の協働によるまちづくりを推進するための基本的な事項を定めるとともに、町民の権利と責務、並びに議会及び町の責務を明らかにし、町民が主役の自治の実現を図る必要がある。

賛成

町民の皆さんが行政と一緒に自治基本条例の素案を作ったことを高く評価させていただきます。今後、検討委員会の委員ではない多くの町民の方々に本町の自治基本条例を実感していただくようなPー(パブリック・インボルブメント)活動に期待したいと思います。
(箕浦克巳議員)

21回にも及びぶ真摯な議論を重ねられた一般公募の検討委員はじめ、関係諸兄に敬意を表したい。議論百出の中、住民参加の具現により示された原案を尊重し、賛同する。全町民が当事者として関わるまちづくりのスタートにしよう。
(水川 淳議員)

2年間、手弁当で参加、

討論された検討委員会の皆様、ご家族に熱く敬意を表す。東郷町民が幸せに喜らせる「まちのルール」であり、少しでも故郷に、郷土に目を向け、本町を家庭のような愛情で包み、互いに見守られ、育てられる都市(まち)東郷を願い、賛同する。
(加藤宏明議員)

賛成

議員に初当選した折に配布される『議員必携』にも「議会は条例制定の最終決定者との認識の下、町長提出の条例案よりも更に最少経費で最大効果を上げ得る方法がある場合、修正を行う事が議会の使命」とある。より良く加筆された修正案を支持する。
(井俣憲治議員)

否決 東郷町自治基本条例 修正案②

議会の責務に「町政の調査及び監視をすること」を加えること、町長の責務に町民にその事業の必要性、効果等の説明を行うことこの条文を追加すること。また、住民投票条例について、投票の資格など具体的な内容とする。

賛成

前文に加筆していることは思い入れの発露でよいと思う。第8条の加筆は私も是非入れたいと思うことです。第10条に新たに(町の職員の責務)を入れたことも、もっともだと

条例案の策定は町民の意見を広く取り入れて進められ、まちづくりの進め方を話し合った検討委員の想いが条例案に込められている。検討過程で「自治とは何か」が話し合われたことは貴重な経験。これを生かすことがこの条例をより意義深いものにする。今後も継続を。
(門原武志議員)

否決 東郷町自治基本条例 修正案①

議会の責務に「町を監視し、及び評価すること」を加え、町の職員の責務についての条文を独立した条とし、住民投票条例は、いかなる町政判断も実施することを妨げないものとし、その施行日を平成26年4月1日とする。

思う。町長の責務の中に職員の仕事が含まれているのは違和感がある。
(菱川和英議員)

可決 東郷町国民健康保険税 条例の一部改正

国民健康保険の加入者が後期高齢者医療保険に移行したことに伴い、国保の単身世帯となった者の保険税の平等割額を、移行後6年目から8年目までの4分の3に軽減する措置を新たに設けるほか、保険税の軽減判定において移行した者を含める措置を恒久化する。

反対

国民健康保険の世帯で、後期高齢者医療制度に移行した人がいると両方から世帯平等割が取られる。その負担軽減のために、5年間は国保税の世帯別平等割が半額になり、6年目から8年目までの3年間はこの軽減が4分の1に減らされ、9年目以降は軽減がなくなる。負担増は認められない。
(門原武志議員)

学校給食における給食アレルギー問題

若松 孝行 議員



【問】本町の学校給食アレルギーを有する児童生徒は何名か。
 【教育部長】 小学校42名、中学校6名。合計48名。
 【問】食物アレルギーの主な種類は。
 【教育部長】 鶏卵、牛乳、小麦、ピーナッツ、えび、かに、くるみ、大豆など。
 【問】食物アレルギー原因物質の傾向は。
 【教育部長】 一人で複数のアレルギーを有する児童が比較的多く、卵、乳製品、落花生が比較的多い傾向にある。
 【問】児童生徒に対する本町の対応、対策は。
 【教育部長】 ①情報提供として、給食に含まれるアレルギー原因物質を毎月の献立一覧表で申し出のある保護者に配布する。②対応食提供として、牛乳アレルギーで牛乳摂取が困難な児童生徒に、代替え食として調整豆乳を提供する。以上二つの事業を行っている。



東郷町給食センター

【問】過去3〜4年間で本町の学校給食での食物アレルギー事故の有無は。
 【教育部長】 ありません。
 【問】東京調布市の小学校アナフィラキシーショックで亡くなるような事故が本町で起きないことを望むが、当局の考えは。
 【教育部長】 アレルギーによる事故は、何時、何処でも起きる可能性があること認識している。アナフィラキシーを起こす可能性の高い児童生徒は「エビペン」を持参し緊急時に注射する体制にある。所持者は町内全体で4名と報告を受けている。

一般質問

利便施設集約ゾーンに8社が参加表明 審査・プレゼン⇒7月中旬 事業予定者決定

加藤 宏明 議員



【問】各社、綿密なりサーチをされ、おそらく300〜400億円かかるであろう資金計画も立て、本町の計画も勉強され、今回の勝負に挑んでいる。今後の審査の進め方は。
 【経済建設部長】 一次審査により5社に絞り、プレゼンによる二次審査を経て上位3社を決定する。組合設立後に正式に組合と事業者が契約する予定。
 【問】国や県への働きかけなど、今後の課題とそれに臨む町長の意気込みは。
 【町長】 豊かさや暮らしやすさを継続できるまちづくり、自治体の枠にとらわれない地域の中心核づくり、エコまち法にそった21世紀のまちづくりを進め、東郷町の夢を実現したい。町民・議会・行政が一枚岩で取り組めるよう、ご支援を。
 【問】6月2日に開催した都市計画説明会の状況は。
 【経済建設部長】 市街化区域への編入を始めとす



住民への都市計画説明会

【私の思い】 今後の同意書収集という重要ミッションを協働の精神でやり抜けば、数年後には『ランドマーク』が完成し、合わせて公共交通網が整備され、新しい中心核の誕生が明るいニュースとして取り上げられることでしょう。子どもたちや若い世代に将来に向けて素敵な夢を描いていただけるようにしていくことが私たち世代の務めです。全町民で夢を叶えましょう！

議案審議の結果一覧

6月定例会

議案名	審議結果	加藤	川口	若松	水川	山田	井俣	加藤	近藤	石川	柘植	若園	箕浦	門原	星野	菱川
		宏明	一夫	孝行	淳	達郎	憲治	啓二	鑛治	正	三良	ひでこ	克巳	武志	靖江	和英
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町自治基本条例の制定について	修正案①	否決	×	×	×	×	○	-	×	×	○	○	×	×	×	○
	修正案②	否決	×	×	×	×	○	-	×	○	○	○	×	×	×	○
	原案	可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×
東郷町子ども・子育て会議条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町表彰条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町総合計画審議会条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町都市計画条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町債権管理条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	○
東郷町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町都市公園条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

第1回臨時会

議案名	審議結果	加藤	川口	若松	水川	山田	井俣	加藤	近藤	石川	柘植	若園	箕浦	門原	星野	菱川
		宏明	一夫	孝行	淳	達郎	憲治	啓二	鑛治	正	三良	ひでこ	克巳	武志	靖江	和英
災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

東郷町イメージキャラクター「トッピー」について

近藤 鑛治 議員



【問】使用条件は。
 【企画部長】本町が著作権を有しており、使用は「東郷町イメージキャラクター」のデザイン画及び名称の使用に関する要綱で定めている。申請書を提出し、使用条件をクリアすれば使用許可書を交付する。個人・団体・町内外・掲載物等の使用者や物件による区別はない。
 【問】トッピー付き商品の販売等を行うことは。
 【企画部長】原作者から著作権等全ての権利を譲渡する「誓約書」があり問題が発生することはない。
 【問】着ぐるみ「トッピー」の出演依頼の手続きは。
 【企画部長】「着ぐるみの貸出要綱」があり、所定の手続きをすれば出演できる。個人依頼には応じていません。
 【問】トッピーグッズは。
 【企画部長】営利目的での使用制限はない。トッピーと東郷の特産品を使った商品ができるように。



「トッピー」が付いて市販されている商品

【問】総合体育館の利用
 【問】終了時間を30分程度延長の要望があるがどうか。
 【教育部長】夜間利用者に対し再度アンケートを実施し方向性を検討する。
 【問】利用可能種目を設定しているが、見直しは。
 【教育部長】多目的運動室は、スポーツ以外の利用料が2倍であったが、6月よりダンス、舞踊りは、通常料金に変更します。
 【問】レクスポの日（夜間開放）を新たに昼間の時間帯も設ける考えは。
 【教育部長】監視員・指導者の配置等も必要になるので、研究課題とします。

主旨に合う運営で「TOGOスポーツクラブ」の発展を

水川 淳 議員



【問】4月からはじまった総合型地域スポーツクラブ。状況は。
 【教育部長】参加者数は2ヶ月で42名。23年度比154%、24年度比16%。広報や、関係者の呼びかけ、走り方教室などの効果と考える。
 【問】昭和50年代にはじまった「家族体力づくりの日」と「総合型地域スポーツクラブ」は主旨、目的が違うと思うが整合性・棲み分けは。
 【教育部長】いつでも誰でもスポーツに取組める体力づくりの日が30年以上続いていることは価値あること。スポーツクラブは「いつでも誰でも」に加え、技術レベル向上を目指すのが違い。体育協会等との連携を図りたい。
 【問】クラブ発足によって体力づくり推進委員の役割に変化はないか。
 【教育部長】基本的には変わっていない。クラブには、スポーツ推進委員との連携により関わっていく。学区間の連携は課題と考える。



本町の総合型地域スポーツクラブ「TOGOスポーツクラブ」の活動風景

【問】「地域ねこ活動」が、県内各地で野良ねこ対策に効果を表している。見解を。
 【生活部長】効果は認識している。町内での活動が根付くことを見守るとともに、先進地を研究していきたい。

「食べて笑っていきいきと！誰もが元気 健康東郷」を理念とするいきいき東郷21について

箕浦 克巳 議員



【問】「いきいき東郷21」は東郷町総合計画と整合性を図って策定された。特徴は健康づくりと合わせて、食育推進計画を盛り込んだことだ。基本理念について伺う。
 【健康部長】多方面からの支援のもと、町民が主体的な健康づくりを進めることで健康寿命の延伸を図る。町民すべてが健康で活力に満ちた人生を送ることができるよう、「食べて笑っていきいきと！誰もが元気健康東郷」を基本理念とした。
 【問】平均寿命と異なる健康寿命の考え方があるが、定義は。
 【健康部長】定義はいろいろあるが、要介護度で健康寿命を測定する「日常生活動作が自立している期間の平均」を健康寿命として採用した。
 【問】食生活改善推進員の役割は。
 【健康部長】食育を通じた健康づくりを普及・啓発する人材として、期待されている。総合計画でも



保育園、小学校、中学校の給食を支える通称「給食センター」

協働による町づくりを推進する大切なパートナーとして位置づけている。
 【問】食育の推進を学校給食ではどう取り組むか。
 【教育部長】2名の栄養教諭が全小中学校全クラスを訪問し、発達段階に応じた食に関する指導を行っている。
 【問】優秀な栄養教諭が給食管理の仕事もあり、超多忙で人手が足りない。食生活改善推進員と連携する考えは。
 【教育部長】研究していきたい。

在宅介護の環境づくりと支援策は

星野 靖江 議員



【問】定期巡回と随時対応型訪問介護・訪問看護の対策が求められているが。
 【福祉部長】24時間サービスの提供ができる体制を平成25年度に整備する。
 【問】サービスを提供する事業所整備は。
 【福祉部長】地域密着型サービス事業として名古屋市内の「あんしんネットワーク」と町内事業者との連携により推進する。
 【問】患者や高齢者の情報を管理し共有できる専用システム「電子連絡帳」の導入計画は。
 【福祉部長】豊明市の運用状況や経費などを調査し、地元の医師会や地域包括支援センターなどと協議の上、検討したい。
 【問】訪問介護や地域密着型サービスなどの施設整備計画は。
 【福祉部長】12月、白鳥地区にサービス付き高齢者住宅が開所。また「愛厚ホーム東郷苑」の敷地内に認知症対応型のデイサービスセンターが来年4月開所予定である。



東郷小学校の歩道橋（昭和41年設置）

【問】安全確保の観点から耐震・修繕計画は。
 【経済建設部長】歩道橋は7ヶ所。そのうち5ヶ所が通学路である。定期的な点検はしていないが26年度に点検を終了したい。
 【問】防災・防犯の視点から空き家住宅対策は。
 【総務部長】今年度中に実態調査を実施したい。その後、対策を研究する。

一般質問

一般質問

保育園民営化では株式会社は考えない

門原 武志 議員



【問】町と業者との間の請負契約で、適正な価格や公正な契約の履行を求め、葉野田市などで制定されている。事業の質の確保、業者と労働者の元気が、町の考えは。

【総務部長】愛知県などで検討されているので注視したい。

公契約の適正化

【問】諸輪保育園と上城保育園の統合で、新しい保育園を町が建設し私立にする計画だが、どんな法人にまかせるのか。

【福祉部長】学校法人か社会法人。

【問】国が保育園の許可で株式会社を排除しないよう求めているが、倒産のリスクや株式配当による人件費の圧縮で質の低下が心配される、東郷町の考えは。

【福祉部長】株式会社にする考えはない。



諸輪保育園

【問】総合評価入札方式はダンピング対策に有効だが導入状況は。

【総務部長】対象となる規模の工事が少なく実施例は少ない。審査型制限付一般競争入札や随意契約で提案型（プロポーザル方式）での業者選定方式を進めている。

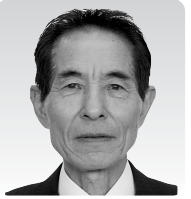
地方税滞納整理機構

【問】税の滞納者に残高一括納付が押し押さえるを迫る地方税滞納整理機構には滞納額が大きすぎて機械的に移管せず親身に対応すべきだが。

【総務部長】未納額滞納者の中から納税相談に応じない者など困難事例を選び移管する。

「税」前納報奨金の完全廃止

川口 一夫 議員



【問】段階的に見直され、平成24年度で完全廃止された前納報奨金だが、一年を経て税徴収の影響は。また、廃止した理由は。

【総務部長】前納報奨金は昭和25年、戦後に地方自治確立のために必要な財源確保と住民の納税意識の高揚を目的として創設された。現在は、預金口座振替制度や、コンビニ収納等の普及による納税環境も充実し、納税者の自主的な納付の向上で、創設当初の目的は達成された。一方、前納できる人は、制度の恩恵を受けられることができるが町県民税を特別徴収するサラリーマンの方々は、この制度を活用できないため受益に不公平感が生じる。全国的にも自治体の財政が逼迫する情勢の中、廃止または交付率の縮減を実施し、23年度で廃止した。収納状況では、前年の収納率を下回っていたものが、終盤で追い付き、各税目とも最終的に前年を上回る収納率に



町、納税窓口

達し、特に影響はなかったと判断する。

【問】税の徴収率アップにどのような取り組みを。

【総務部長】職員の地道な徴収成果である。業務のマニニアル化を積極的に進め、事務の統一化により手続きの誤謬や瑕疵の回避につなげる。

【問】東郷町債権管理条例が施行された。制定の目的は。

【総務部長】債権管理に関するルール・制度・体制を整備し、法令に適合した公正・公平な住民負担の実現と、合理的・効率的な債権管理を図るためのものである。

一般質問

一般質問

子ども健康診断で血液検査を

石川 正 議員



【問】文科省のデータでは92%の児童生徒に障がいがあり、支援を必要としている。本町では如何か。

【教育部長】本町の場合、64%程度と把握している。

【健康部長】5歳児検診では発達障がいの特性が見られたのは全体の9.8%と試算できる。

【問】第3次障がい者計画および障がい者福祉計画を策定・開始した。その中で「どの子も皆、違う人間なんだと教え、そして、その違いを認め合える人間教育を」「自分と違う相手を受け入れてこそ初めて自分も受け入れられる」、そういう考え方を確立できれば、障がいを持つ他人を、自分と違う事をひとつの個性だと認識できる、そういう人間教育を、とお願いました。進捗状況は。

【福祉部長】夏休み福祉体験広場、夏休み青少年福祉体験学習などがあり、障がいを理解する有効な事業と考えている。

【問】ここ3年間の子どもの健康診断での肥満度の実態はどうか。

【教育部長】児童生徒全体では、H25年5.87%、H23年5.29%、H22年5.66%である。H25年では小学生4.79%、中学生7.93%である。

【問】糖尿病等生活習慣病を患っている子どもはいるのか。

【教育部長】糖尿病はいない。その他、疾病の子は若干いる。

【問】糖尿病や高脂血症等がわかる検査の費用は。

【教育部長】一般で500円、集団で600円程度。

【問】香川県では、H24年度6700人の児童の血液検査を実施。糖尿病の疑い約0.4%、脂質異常約11%でH25年度より全市町村で小四、又は小五で糖尿病の血液検査を実施する。県外、県内の血液検査の状況は、どうなのか。

【教育部長】県外は三門市、諏訪市など、県内は安城市、岡崎市、長久手



集団検診車

【問】障がいを持つ児童生徒数の推移。平成19年から23年までの4年間で倍増している。就学の時期を過ぎると就業と言う問題が発生する。本町内の障がい者雇用の実態は。

【福祉部長】平成23年度で障がい者を雇用している企業は17社。法定雇用率をクリアしている企業は9社。

【問】町100%出資の施設サービス(株)をNPO法人化し、障がい者の積極雇用としては。障がい者雇用のリーダーになれるのでは。

【副町長】NPO法人に移行する考えはない。障がい者雇用について研究させていただく。

東郷町の障がい者福祉、その本気度は

井俣 憲治 議員



【問】小四又は小五の児童に血液検査を実施の場合費用はどの位か。

【教育部長】小四、482人で30.3万円、小五509人で32.0万円位である。

【問】子育て日本一を目指す本町で、子どもの生活習慣病の早期発見、予防は重要である。血液検査導入の考えは。

【教育部長】現在、中二で希望者に貧血検査を実施。H26年度から希望対象者全員の血液検査実施に向けて、検査項目や対象学年等検討する。



東郷町福祉センター内にある「たんぽぽ作業所」



東郷町平均住民税額は一人あたり約12万5千円

山田 達郎 議員

【問】施設サービス(株)は本来、利益を目的とする手法ではなく公共事業をコストミニマムに実行し株式会社形態である利点を活用し自治体から付託された仕事をもちも効果的、効率的に実行する為の自主性を持ったプロジェクトと考えるが東郷町としてどの様に考え位置付けをしているか伺う。

【企画部長】施設サービス(株)については、設立の趣旨を踏まえ、第三セクターとして、行政機能を補完・代行する等の役割を果たしながら、行政と連携して、公の施設の管理運営を行う事を目的とする団体と位置付けている。

【問】東郷町と近隣市における平均住民税額は。【総務部長】平成23年ベース日進市、長久手14万7千円、東郷町12万5千円、みよし市14万3千円。

【問】東郷町で高額納税者はいくらか。【総務部長】50万以上100万



町県民税課税明細書

が355名100万から150万が54名150万以上200万が27名200万以上は30名おられます。

【問】高額納税者に感謝の気持ちとして感謝状を郵送したらどうか？

【総務部長】議員が言う郵送であれば可能である。

【問】所得に関係なく平等公平に子ども医療費は無料であるが所得制限によって受けられない児童手当の総額はいくらか？

【福祉部長】所得制限がなかったと仮定し、年間総額を試算しますと355万円ほどの増額となりますので大きな金額である。

わくわくランド(いこまい館敷地内)の環境改善について



若園 ひでこ 議員

【問】どのようなお子さんたちが、わくわくランド(町が東郷町施設サービスに、委託している障がい児タイムケア事業施設)を利用しているのか。

【福祉部長】身体障がい・知的障がいのお子さん18才以上は、知的障がいのある方のみとなっている。

【問】多くの扉があるが、閉ざされたイメージが強い。子どもたちは速やかに避難できるのか。

【福祉部長】平屋であることや、わくわくランドのスタッフが施設を管理しているため、速やかな避難が可能と考えている。

【問】出入り口にある待合スペースには、間仕切りがある。これは過剰な施設ではないのか。

【福祉部長】お子さんの障がいの特性に伴った安全面の確保の目的で行っている。以前、扉を開けて室外へ出て行ったことがあり、再発防止対策の目的がある。通所時には



ケージをイメージさせる間仕切り

検温などをしていて、安心安全な管理責任の下での必要最低限の適正な管理であり、過剰な施設とは思っていない。

【問】この間仕切りは、約11cm間隔の縦格子。子どもたちの入室後には、鎖付きの錠前をイメージさせる鍵がされる。ケージをイメージさせ、子どもたちが利用する場所に相応しくない。改善の余地があるのではないかと。

【福祉部長】感覚の問題と思う。若園議員の感覚ではないかと思う。保護者からも苦情は届いていない。私の感覚としては過剰と思わない。

町内の各施設を視察 常任委員会町内研修

新しい委員会構成による町内研修がありました。それぞれの委員会が関わる当局の説明と現地視察がおこなわれました。

総務経済委員会

総務経済委員会町内研修として5月14日委員会所管の主な事業説明を聞き、その後、トマト工場計画用地、尾三消防本部、諸輪横断歩道表示、御岳マンホールポンプ、押草下池ポケットパーク、愛知池路面補正、東郷セントラル地区利便施設集約ゾーンを見学、説明を受けました。

尾三消防本部においては本年4月より高機能消防指令システムが開始され、長久手市、豊明市が新たに加わり最新設備により、救急車や消防車の現況など、事細かく分かり、電話のメーカーまで分かり、携帯電話の契約会社まで分かります。出動車両が、現在何処にいて何をしているのかが表示され、指令する時に画面を見れば、どの車両を現地に向かわせれば早いかなど指令スピードの速さに驚きました。

御岳マンホールポンプ視察では、下水を高い位置に送るための施設ですが、名古屋市内においては平地なの

でポンプの量が物凄く、東郷町では少ないので災害時においての心配が少ないです。セントラル地区では、東郷町の希望と税収面など将来がわかっている事業であり、規模も、みよし市のイオン駐車場を含めた面積の倍の商業施設が計画されているので、東郷町が近隣市へお金を落としていた時代から近隣市の中心に東郷町がなることを確信しました。

(委員長 山田達郎)



尾三消防本部の高機能消防指令システム

文教民生委員会

5月29日、文教民生委員会は、福祉部・健康部・教育部局を所管として主な事業内容の説明と現地視察の

研修を行いました。文教民生委員会関係分野は少子高齢社会を迎えた今、新たな取組み事業等を含め、身近な課題ばかりです。

《現地視察》
給食センター
学校給食の試食では、安心・安全な食材や地産地消アレルギー問題等の質疑に対し、栄養士さんの献立メニューへのこだわりや努力が伺えました。

諸輪小学校増築校舎
諸輪学区は児童数の増加傾向にあり、増築工事が終了し、今年度4月から授業が開始。既存の校舎に併設された建物は、児童の元気な学び舎となりました。

小規模特別養護老人ホーム
介護老人福祉施設
「エイジトピア諸輪」
オープン間近の施設訪問でした。運営方針は一人一人の暮らしを大切に、住み慣れた東郷町で家族や仲間との関わりを続けながら、安心した生活ができるよう

に：このことでした。ベントや入浴設備なども最新の設備が整備。また、屋上からは鎮守の森や田園風景の風が渡り、さらには保育園や小学校が隣接され、子どもたちの声が届く立地条件でした。(入居定員29名)

有料老人ホーム

「メドック東郷」

部田地区に4月オープン。医療法人が運営し、健康クリニックと有料老人ホームが併設。主な特性は介護スタッフが24時間常勤のため医療と連携され、居宅介護支援事業所・通所介護事務所・訪問介護・訪問看護事務所が併設されました。

(委員長 星野靖江)



諸輪小学校増築校舎

議会トピックス



住民との意見交換会を順次開催
第一回は区長・自治会長・駐在員さんとの
懇談会です。

日 時：平成25年8月1日(木)
時 間：10:00～11:45
場 所：役場4F 全員協議会室

一般質問の録画映像を
インターネットで試行配信

～ご家庭でも視聴できます～

東郷町議会定例会の一般質問の内容を多くの住民のみなさんに知っていただくため、議会の一般質問の録画映像をインターネット配信します。



閲覧場所：東郷町ホームページ⇒東郷町議会
配信開始：平成25年第2回定例会(6月議会)から
閲覧開始：平成25年7月下旬
そ の 他：配信する録画映像は、質問者ごとの検索ができます。



※一般質問の通告書もホームページから閲覧できますので映像配信と合わせてご利用ください。

みなさまのご意見大募集!!

議会の果たすべく役割を十分に踏まえ、住民のためにある議会であるよう努めてまいります。



- **議会に質問** (特に子どもからの質問大歓迎)
- **議会にもの申す!** (議会へのご意見・ご要望)
- **傍聴レポート** (議場のお気づきをお聞かせください)

など、ご意見・ご質問をお寄せください。

宛先：議会だより編集特別委員会 〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地 TEL0561-38-3111

9月定例会の日程

8月19日 議会運営委員会
 29日 本会議(開会)
 9月5日 本会議(一般質問)
 6日 本会議(一般質問)
 9日 本会議
 (一般質問・議案質疑)
 10日 本会議予備日
 11日 決算特別委員会
 12日 決算特別委員会
 13日 委員会予備日
 17日 総務経済常任委員会
 18日 文教民生常任委員会
 19日 委員会予備日
 25日 本会議(最終日)
 本会議は10時開始、委員会は9時開始です。
 ぜひ、傍聴にお越しください。

議会だより編集委員

委員長 若園ひでこ
 副委員長 加藤宏明
 委員 若松孝行
 山田達郎
 加藤啓二
 石川正
 星野靖江

【訂正】
 107号5ページ中の一般会計予算の円グラフにおける単位は、千円ではなく万円でした。
 お詫び申し上げます。